

◎佐賀県との連携強化で西九州活性化を

皆様 GW はいかがお過ごしになりましたでしょうか。私は連休前より体調を崩し静養しておりましたがお蔭様で今日から復活、また仕事に勤しみます。その休暇中に 3 月 23 日に大石知事が佐賀県山口知事と面会した際の内容が YouTube のノーカット版で見られると聞き、遅まきながら見てみました。

YouTube「佐賀新聞社大石長崎県知事」で検索を



■佐賀県と長崎県の比較

	総人口 (人)		総面積 (平方 km)	
	2020 年	順位	2021 年	順位
全国	126,226,568		377,975.80	
佐賀県	812,013	41	2,440.67	42
長崎県	1,313,103	30	4,130.98	37
両県合計	2,125,116	16	6,571.65	20
	農業産出額 (億円)		海面漁業・養殖業産出額 (百万円)	
	2019 年	順位	2019 年	順位
全国	89,387		1,348,373	
佐賀県	1,135	27	31,217	15
長崎県	1,513	21	101,299	2
両県合計	2,648	11	132,516	2
	製造品出荷額等 (百万円)		付加価値額 (百万円)	
	2019 年	順位	2019 年	順位
全国	322,533,418		100,234,752	
佐賀県	2,069,835	37	756,343	37
長崎県	1,719,212	41	666,074	39
両県合計	3,789,047	28	1,422,417	24

但し現実的には道州制と異なり国の権限や財源移譲がなされるものではないため、地方分権の推進や地方の競争は限定的なものに留まるのかもしれませんが、連携する姿勢こそ両県のさらなる発展の可能性です。

今回の山口知事の連携強化の発言は、平成 27 年度に 4 項目の連携協定が締結されていますが、今後の新たな項目について協議がなされることが期待されます。要は「お互い(両県)の共通する課題認識のもと強いところをさらに伸ばし、弱いところは補いながら西九州一体となった発展を目指す」、今後の県境を越えた広域連携による地方創生に期待し意見していきます。

フルに視聴しての率直な感想は、最初の面談でここまで山口知事の懐に入れたということであれば最初の仕事としては合格点であろうと思います。何より山口知事より「様々な連携をしていこう」との言質をとっているのですから。

昨年の 9 月議会の個人質問で、佐賀県との連携を強化すべしとの趣旨で「佐賀県との合併」について質疑しました。実は平成 16 年の地方自治法の改正により、関係都道府県の発意により合併する両県議会の議決のもとで自主的な合併も可能とする規定がなされていて法的には合併は可能であり、仮に合併したら左のような数字となります。

